

公表 事業所における自己評価結果

事業所名		bamboo		公表日		令和7年 3月 31日			
項目	チェック項目	はい		いいえ		工夫している点		課題や改善すべき点	
		1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○					
2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の数配置は適切であるか。	○				利用人数に対して職員を配置している			
3	生活空間は、こどもにわかりやすく構成された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。		○			投票についてはスタッフが適宜に対応している	視覚的観点からの配慮		
4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○				こどもがワクワクできる空間になっている			
5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○				必要に応じて対応している	個別に活動できる空間を設けている		
6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参加しているか。	○				職員が参加している			
7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○				保護者向けアンケートを実施し、各項目に対するご意見から業務改善に対応している			
8	職員の見解等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○				必要に応じてSNSを利用して意見交換の場をもち上げている			
9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	○				第三者委員会を選任して設置している			
10	職員の質向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	○				確保している。オンライン研修に参加したり、毎月ワークショップを行なっている			
11	適切な支援プログラムが作成、公表されているか。	○				ホームページ等で公表していく			
12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○				定期的に面談を設けている 送迎時に聞き取りを行っている			
13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○				支援会議を行っている			
14	放課後等デイサービス計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○				毎日のミーティング等で共有している			
15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○							
16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」「本人支援」「家族支援」「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○				支援項目・支援内容に組み込まれている			
17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○				毎月プログラムの立案のミーティングを行っている			
18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○				毎月新たな立案を行い、子ども達の意見も取り入れている			
19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	○				必要に応じて対応している			
20	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○				打ち合わせを含め、毎日打ち合わせをしている			
21	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか。	○				必要に応じてSNSも利用して共有している			
22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○				文章と画像で記録しスタッフ全員が閲覧できるようにしている			
23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○				定期的なモニタリングと送迎時に意見交換をしている			
24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を徹底組み合わせて支援を行っているか。	○				創作にとどまらずコミュニケーションやソーシャルの向上にも力を入れている			
25	こどもが自己選択できるよう支援の工夫がされている等、自己決定を促す力をつけているか。	○				こどもたち自身が自己選択・自己決定している			
26	障害児施設支援事業所がサービス提供会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	○				児童発達支援管理者が参加している			
27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○				協力医療機関を設けている			
28	学校との情報共有（特別計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○				情報共有が十分とは言えないが送迎時に保護者様からヒヤリングを行っている			
29	学校に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解を図っているか。	○				保護者様からの情報を共有し、相互理解を図っている			
30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	○				利用に関しての記録を残しているため要望があれば提供できる			
31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	○				講演会、学習会にできる限り参加している（zoom等も含め）			
32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもも活動する機会があるか。	○				展示会を開催し交流の場を設けている	今後別の交流の場に参加していきたい		
33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	○							
34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	○				送迎時に意見交換を行っている			
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供を行っているか。	○				今後検討していきたい	保護者様からの疑問や要望を発信しやすい環境を整えている		
36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○				契約時に説明し、理解を得られるようにしている			
37	放課後等デイサービス計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点も踏まえ、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○				定期的な面談や送迎時に聞き取りを行っている			
38	「放課後等デイサービス計画」を明示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	○				支援計画の内容を説明させていただき電話のご署名をいただいている			
39	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○				保護者様が送迎して下さるので毎回の利用時に意見交換をしている	定期的な面談させていただいている		
40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	○				コロナ以降開催できていない	今後検討していきたい		
41	こどもや保護者からの事情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に通知し、両者が納得した上で送迎かつ適切な対応しているか。	○				児童発達支援管理責任者を中心に即時対応するように徹底している	契約時に説明させていただいている 重要事項説明書に記載している		
42	定期的に連絡等を行うこと、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○				HPやインスタグラムによるSNSで情報を随時発信している			
43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○				指定できる欄に保管している			
44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○				通手時に保護者様や本人と直接対話している			
45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わった事業運営を図っているか。	○				展示会を開催して地域の方々にも周知している			
46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に通知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○				感染症対応マニュアルをファイリングし周知している			
47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に訓練、救出その他必要な訓練を行っているか。	○				避難訓練マニュアルを作成し周知している			
48	事前に、服装や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○				契約時に確認している			
49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか。	○				契約時や面談時にアレルギーの聞き取りを行っている 食事の提供がないため十分ではない			
50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な講習を講じる等、安全管理が十分な中で支援が行われているか。	○				定期的に行っている			
51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○				契約時に説明し、理解を得られるようにしている			
52	ヒヤ/リットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討しているか。	○				事例を記録し、スタッフ間で共有している			
53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○				研修会に参加している（オンライン含む） スタッフ間で話し合いの場をもち上げている			
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	○				現在のところ該当児童がいないため サービス計画に記載していない	契約時に説明させていただいている 重要事項説明書に記載している		